

臨床研究の実施に関する情報公開

静岡県立こども病院では、2026年3月24日付けで倫理委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。関係各位の御理解と御協力をお願い申し上げます。

研究の拒否	患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために試料・情報が使用されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。
研究課題名	胎胞膨隆症例に対する後方視的検討
研究機関名	静岡県立こども病院
研究責任者	周産期センター産科 加茂亜希
研究期間	倫理審査申請後から2026年12月まで
対象者	2012年4月より2025年3月までの12年間に当院で治療を受けられた胎胞膨隆を伴う妊娠29週未満の切迫流早産の患者さんを対象にしています。
当該研究の意義・目的	切迫流早産の患者さんに対する治療法についての治療方針が記載されているガイドラインはありますが、切迫流早産の中でも胎胞膨隆（子宮口が開き、卵膜が子宮頸管から露出している状態）を伴う方に対する治療方針については各施設で異なります。今回の研究の目的は、より適切な切迫流早産治療を可能にするため、当院で治療を受けられた妊娠29週未満の胎胞膨隆を伴う切迫流早産の患者さまに関して、治療内容、妊娠経過や分娩の状況などについて調査し検討を行いたいと考えております。
方法および研究で利用する試料・情報について	対象となる患者さんの診療録（カルテ）から次の情報を調査します。 <ul style="list-style-type: none">・背景因子（年齢、発症した時の妊娠週数、自覚症状など）・臨床データ（血液検査、画像検査結果、病理検査結果など）・転帰（分娩の状況や新生児経過など）
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の問合せ先にご相談ください。
資料の閲覧について	あなたからのご要望があれば、この研究において開示が可能であると考えられる範囲内で、この研究の計画や方法についての資料をご覧いただくことができます。
問合せ先	◆その他、この研究に関するお問い合わせ、苦情等ございましたら下記へご連絡ください。 静岡県立こども病院 加茂亜希 代表 054-247-6251